新しい幸せを、わかすこと。
NORITZ

News Release

2026 年 11 月 17 日

おふろで“じつはやっていること”が、新しい文化に？
自治体×学生発の入浴スタイルを「いいふろの日」から発信
～「アツキャン」「消灯浴」「ダブシャン」など学生のリアルな習慣をカタチに～

湯まわり設備メーカーの株式会社ノーリツ（本社：兵庫県神戸市、代表取締役社長：竹中 昌之）が運営する産官学連携プロジェクト「おふろ部」は、11 月 26 日（木）の「いいふろの日」に合わせ、自治体水道局の職員や学生が日頃から実践している入浴時の工夫や習慣をもとに考案した、新しい入浴スタイルを発信します。



おふろの“じつは”を持ち寄り、みんなに広めたいアイデアへ

今回発信する入浴スタイルは、2026 年 10 月 3 日（土）に兵庫県神戸市で開催した「おふろ部サミット 2026 秋」で生まれました。サミットでは「わたしの入り方が、文化になる。」をテーマに、おふろ部の活動に参画している自治体水道局の職員や学生が、普段の入浴時に“じつはやっていること”を持ち寄りました。

おふろは、一人ひとりの入り方を比べたり、人に見せたりする機会が少ない場所です。だからこそ、自分では当たり前だと思っている習慣や工夫が、ほかの人にとっては新しいおふろの楽しみ方になるかもしれません。

そこで、参加者それぞれの習慣を共有し、その中から「ほかの人にもすすめたい」と思うものを選び、ネーミングや楽しみ方を考案。6 つのグループから生まれた入浴スタイルのうち、参加者の投票で選ばれた 3 つを紹介します。

「アツキャン」「消灯浴」「ダブシャン」など新たなアイデアが誕生

■第１位　アツキャン　「ふろをキャンセルするより、アツさをキャンセルしよう！」

暑い日ほど、おふろは後回しになる。でも、入りたい気持ちはある。アイデアの元になったのは、「パックや化粧品を冷蔵庫に入れておく」「LED 扇風機で涼みながら支度をする」という、グループメンバーの１人が実際に行っていたことでした。そこから生まれたのが、おふろではなく“暑さ”をキャンセルする入り方。

1. 入る前に、パックや化粧品類を冷蔵庫で冷やしておく。
2. アイスを口に入れて湯船へ（水分補給と冷感をかねて）。上がる直前に、冷水シャワーを浴びる。
3. LED 扇風機で涼みながら、冷やしておいたパックや化粧品をつける。

汗をかいた暑い日に、それでもおふろを楽しむための入り方です。



■第２位　消灯浴　「今日のおさらいは、おふろでやりきる。」

おふろは、一日のなかでスマホから離れる数少ない時間です。このグループが着目したのは、「髪や体を洗ったあと、浴室の電気を消して湯船に入る」というグループメンバーの習慣でした。暗くしてしまえば、見るものがなくなる。そうすることで、自然に今日のことを振り返りはじめると考えました。

1. 髪や体を洗い終えてから、浴室の電気を消して浴槽に入る。
2. そのまま 10〜15 分、オフラインで一日を振り返ったり、自分について考えたりする。
3. 慣れてきたら、バスキャンドルやバスプラネタリウム、調光機能のついた浴室で、暗さそのものを楽しむ。

落ち着きたいときに、一人の時間を大切にして、自分自身と向き合うための入り方です。



■第３位　ダブシャン　「シャンプーは１回じゃ足りない？ ２回のシャンプーで清潔感 UP！」

「出かけた日の夜は、シャンプーを必ず２回する」。このグループが元にしたのは、グループメンバーの１人がずっと続けてきたその習慣でした。１回目と２回目で役割を分けるのがポイントです。

1. 髪を軽く濡らし、少なめの量のシャンプーを手で泡立てて、髪を中心に洗う（頭皮までは洗わない）。
2. シャワーで軽く流す。泡がなくなる程度でいい。
3. 時間を空けず、すぐに２回目へ。１回目より量を増やしてしっかり洗い、長めのシャワーで流しきる。

外出した日、整髪料をつけた日の夜に、頭皮も髪もきちんと洗いきるための入り方です。



10 周年を迎えた「おふろ部」、新しいおふろ文化づくりへ





おふろを持続可能な文化として未来につないでいくことを目的に 2016 年に発足した産官学連携プロジェクト「おふろ部」は、今年で 10 周年を迎えました。ノーリツ、神戸市水道局、神戸女子大学の連携から始まり、現在では全国で累計 8 自治体・15 大学へと活動を広げており、延べ 900 名以上の学生ライターが 1,800 本を超える記事を発信しています。

ウェブサイトでの情報発信や自治体水道局のイベントへの出展など、地域の大学・自治体との連携を通じて、おふろに関する理解や関心を高める活動を展開。各地域とのつながりを生かした活動を広げることで、地方創生や地域文化への貢献を目指しています。

10 周年を迎えたおふろ部は、これまでのおふろに関する情報発信に加え、新しいおふろの楽しみ方や過ごし方を見つけ、言葉にし、広げていくことにも取り組んでいきます。

公式 Instagram でプレゼントキャンペーンを開催

・開催期間：2026 年 11 月 26 日（木）～12 月 9 日（水）23:59

・賞品：おふろ部オリジナルグッズ（ハンカチ、T シャツ、ポーチの中から 1 つ）

・当選人数：50 名

・応募方法：おふろ部公式 Instagram アカウント（https://www.instagram.com/ofuro.bu/）をフォローの上、該当の投稿に気になる入浴スタイルをコメント

「おふろ部」概要

発足：2016 年 2 月 26 日

目的：おふろを持続可能な文化として未来につないでいくための情報発信

参画：全国累計 8 自治体・15 大学（2026 年 11 月現在）

主な活動：ウェブサイト「おふろ部」での情報発信、自治体水道局のイベントへの出展、地域の大学・自治体と連携した活動など

公式サイト：https://ofurobu.com/

※ 本リリースに掲載している入浴手順は、ワークショップに参加したメンバーが実際にしているものです

※ それぞれのアイデアのイメージ写真は、AI により生成された画像を使用しています

ニュースリリースに記載されている内容は、発表時点のものです。
当資料はノーリツが神戸経済記者クラブで配布しています。